



… 健康住宅 … (3)カビ対策

台風9号は東へそれて、鹿児島では被害も少なく胸を撫で下ろしましたが、28日早朝に福岡市では1時間96mmという集中豪雨だったそうです。平成5年の8.6水害を思い出してゾッとしました。

さて、梅雨もあけ暑い毎日が続いてカビなんて発生しそうにありませんが、住宅のあちこちでひそかに増殖しています。今月はカビについて調べてみました。

☆カビの発生要素☆

カビ菌は胞子の状態で空気中を浮遊しており、温度(15~30℃)・湿度(70~95%)・栄養(建築内装材)・酸素の4つの発育要素の適性条件が満たされた時に活発に繁殖し、この条件が低下すると発育は阻害される。また、4つの要素のうち1つでも欠けると繁殖は鈍り、最後には死滅します。

住宅に繁殖するカビは20から30種類位ですが、これらのカビは必ず一箇所に数種類のカビが同居して発育します。カビは単なる汚れではなく、生き物です。生き物が相手だけに中途半端な除菌や防菌処理ではカビの再発生を許す結果となります。

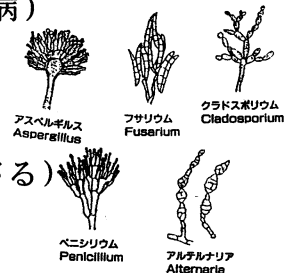
☆カビによる病気☆

発生するカビ胞子が空気中に飛散し、住む人々がこの空気浮遊菌を多量に吸い込むことにより病気を引き起こします。カビが原因で起こる病気は、

- ①真菌アレルギー症(気管支喘息・鼻アレルギー・過敏性肺臓炎・アレルギー性結膜炎胃腸症)
- ②真菌感染症(水虫・たむし・しらくも・カンジダ症・深在性真菌病)
- ③真菌中毒症(食中毒) などがああります。

☆カビを防ぐには☆

- ・通風を行う。(結露を防ぐということはカビを防ぐことにつながる)
- ・木炭を置く。(湿気を除く。室内の湿度条件を整える)
- ・家具裏間隔5センチの据付け。



住まいに発生する代表的なカビ

[情報] 木造住宅推進協議会よりお借りしたHIC・CADシステムをようやく使いこなせるようになりました。皆様のお客様にマイホームのバーチャル(仮想)体験をしていただくことにより、ご成約を促進しませんか。

《定休日》8月は、3日・10日・13日・14日・15日・16日・24日・31日
ご協力よろしくお願ひします。

(お問い合わせは、お客様サービス係の森園まで)